

Murofessional 2nd ~勇気~

vol.12

(むろふえっしょなる セカンド)

R 4.3.7 文責：村田典子

夢

を持ち
を育み
を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

“令和4年度児童会”

～6年生を引き継いで～

※委員長・副委員長の順でご紹介

- 企画委員会：後藤幹英・國本桜菜
- 人権委員会：上里武琉・今村瞳
- 給食委員会：仲間珀美・鎌倉美娜
- 飼育栽培委員会：

樋口美心・池田愛翔

- 環境委員会：松崎紗空・府内璃久
- 放送委員会：本郷歩奈・前田姫花
- 保健委員会：前田悠月・上田理桜
- 体育委員会：木下瑛斗・山内彩帆
- 図書委員会：藤田虎汰郎・クワチ征義
- 生活委員会：府内杜樹・宇都宮なるみ
- 掲示委員会：高橋勇人・三池僚躍
- 学習委員会：田上紗妃・永尾美空

3月9日(水)に新役員の任命式を行います。6年生在籍中にお仕事の引継ぎを確実にしてもらう予定です。

憧れの6年生の背中を見て育ってきた5年生の代がやってきました。

エネルギーな子供たち。とても楽しみです。



校内人権集会 3.1(火)

2校時、人権委員会による動画配信と各学級での話し合い活動により行いました。人権委員の光希さん、征史郎さんから、「生活の中に暴言や陰口がある」「嫌なことをされたり言われたりしたとき、死ね・ウザイ・キモイなどの言葉が聞こえる。(作文発表の後) どうしたらなくせるか? 一人一人が自分のこととして考えてみましょう」と、意義について説明がありました。

武琉さん、尚太さんの作文発表後、各学級で話し合いました。それぞれ、自分や学級を振り返りながら、考えました。そして、再度、全体の中で、心葉さんの作文が紹介されました。「みんなが言っているから言うのではなく、おかしいと思ったら『おかしいんじゃない。傷つような言葉はやめた方がいいよ』と伝えたい」という言葉がありました。

最後は人権委員長羽桜美さんの「身の回りの暴言を注意し、なくしていく人になります。皆さんも是非注意できる人になって下さい」というメッセージで締めくくりました。

司会は6年生の咲紀さん、原稿なしの立派なMCぶりでした。

学校のきまり検討委員会ハイブリッド型 2.8(水)

学校ガイド「室小“虎の巻”」を基に、その中に書いている「服装」「校外での約束」「タブレットの使用のルール」「学習について」「運動場の使い方」の項目に関して、改善すべき点はないか等の視点から内容の妥当性について考えました。

この検討委員会の参加者は次のメンバーです。

* 学校運営協議会から：河津さん、河野さん、松岡さん、川野さん、首藤さん、井さん

* 児童代表：新旧の生活委員さん

さらに、数名の本校職員が、サポーター役で参加しました。

外部の方とはオンラインでつながりながらのグループ協議という難しいシチュエーションですが、このファシリテーターは、本校6年生。画面を見たり、会場参加の人を見渡したりしながら、話し合いを進めていく達者なMCぶりを発揮してくれました。4・5年生の新メンバーも緊張の面持ちで意見発表。

教師目線では見えない、気づかない様々な視点からの考えや意見が交換されました。安心・安全な学校環境の中で皆が落ち着いて学ぶことのできる、皆が納得できるルールづくりを進めています。この後、学校運営協議会でも意見等をいただき、新年度に決定する予定です。そして、新しい虎の巻に登場します。



“むろモーションビデオ”(学校紹介ビデオ)のめだま …全校児童で 人文字 “#MURO” に挑戦



学校紹介ビデオを制作しています。6年生が中心になってタブレットで撮影した画像を編集して、ムービーにしようというものです。その中に人文字を入れます。人文字をつくるというと、「〇〇周年記念」ということが多いのですが、今年は、ハイブリッド元年、国版CS元年という大きな変わり目の年、せっかくなら何か形に残そうということで、取り組んでいます。ドローンによる本格的な撮影(撮影スタッフ：小石隼平さん(株式会社KAWATSU ドローン事業部 DJIスペシャリスト))を、3月3日(木)、晴天の下行いました。左がその写真です。卒業式でお披露目予定です。